

発 言 通 告 書

発言者氏名	土田弘之宣
発言の会議	令和8年 8月27日 本会議
発言の種類	質 疑、一般質問、緊急質問、討 論、その他
質疑等の方式	一 括、一問一答
答弁を求める者	市 長、上下水道局長、教育長

【件名及び発言の要旨】

Ⅰ 災害時の安全な車中泊環境と熱中症予防支援ネットワークの構築について

(1) 車中泊避難者に対するマニュアルの整備について

ア 自宅駐車場等にとどまる分散避難者も含めた車中泊避難者を把握・支援するためのマニュアル策定の検討状況について

イ マニュアルの中での熱中症やエコノミークラス症候群対策の位置づけ、高齢者や要配慮者への具体的な配慮及び市民への周知方法について

(2) 暑さ対策を備えた車中泊対応拠点の整備について

ア 民間商業施設の大型駐車場などを車中泊専用避難場所とするための事前指定や協定締結を進める考えについて

イ 車中泊避難者への日陰や冷気を確保できる避難スペースの開放及び飲料水や衛生用品の配送体制の整備について

(3) デジタル技術を活用した車中泊避難者の場所や人数をリアルタイムに把握する仕組みの構築及び保健師等による個別訪問・健康観察体制の整備について

- (4) 大規模災害時における人的応援の受入れに関する受援計画の策定状況及び対象業務について

2 特別市制度について

- (1) 神奈川県内の特別市制度導入に向けた動きに対する分析及び見解について
- (2) 特別市が実現した場合の本市財政や市民生活への具体的影響及び県内他自治体や県との情報共有について
- (3) 本市が持続可能な発展を遂げていくための決意及び今後の広域連携の在り方について

3 子どもの幸福を最優先に掲げる「教育のための社会」の実現と現場の「時間の余白」の創出について

- (1) 「誰も一人にさせない学校」の実現に向け、どのように子どもの幸福を中心とした教育行政を展開するかについて
- (2) 教員が子どもと向き合う「時間の余白」の具体的な創出方法について
- (3) 保護者や地域住民が教育の担い手として参画し、学校を学びと幸せの拠点とするための支援方法について

4 鉛給水管の早期解消に向けた取組と市民負担の軽減について

- (1) 現在の市内における鉛給水管の残存件数、割合、解消ペース及び今後のロードマップについて
- (2) 鉛給水管の撤去に係る補助金制度の見直し及び関係機関等との連携による施工手続の負担軽減等、市民が更新しやすい環境整備の必要性について

5 市営駐車場におけるカメラ式システムの導入について

- (1) 先行してカメラ式システムの導入・検討を進めている施設における導入効果及び課題について
- (2) 渋滞が深刻な大型施設への導入優先度及び市営駐車場全体の更新に係るタイムラインについて